

神奈川県民協議会だより



区の木：こぶし

No. 26

編集・発行 神奈川県民協議会  
事務局 神奈川県役所区政推進課内  
神奈川県広台太田町3-8  
電話：411-7021  
Fax：314-8890



神奈川県民協議会は、「住みよい神奈川区のまちづくり」を目指して数部会に分かれ活動しています。各テーマについて調査研究を行い、必要に応じ現地調査等も行っています。

(神奈川県民協議会は略称を区民協としています)

<http://kanagawakumin.bakufu.org/>

## 令和元年度 「区民のつどい」開催

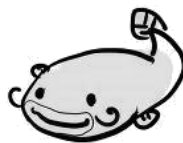
区民協議会の活動の大きな柱である区民のつどい。今回は、第20期（1期2年）の1年目ですので、各部会活動の目指すところと、「地域のつどい」の結果などを分かりやすく紹介します。多くの区民の皆さまのご参加をお待ちしています。

▲日時 6月30日（日） 13時～15時45分（12：30開場）

▲場所 神奈川公会堂

### 第一部 第20期 神奈川県民協議会部会活動発表

- ①後継者と情報について
- ②ポイ捨てについて
- ③災害について



### 第二部 「神奈川区の防災・防犯」

神奈川県長 高田 靖 氏

区民協議会副代表委員 島田 恵 氏

※防災・防犯・福祉・環境・後継者の5分野について区長への  
質問を募集します。当日受付にて用紙にご記入ください。

▲定員 400名（手話通訳付き）・・・参加される方は、当日直接会場へお越しください。

▲一時保育をご希望の場合は6月11日（火）までに事務局への事前のご予約が必要です。

## ～地域参加を促すため情報の伝達方法を考えます～

### 後継者と情報の会

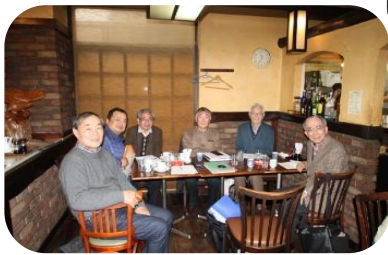
地域活動の担い手が不足している現状を打破するには持続的に担い手（後継者）が出てくる仕組みが必要です。多くの人に地域活動に参加してもらい、参加してもらった人の中から容易に後継者が出てくる仕組みを考えます。多くの人に地域活動に参加してもらうには住民にとって興味ある情報を広く多様な人にお知らせして多くの人の参加を促すことができる情報伝達の仕組みが必要です。それにはソーシャルメディアなどのICTの利用が不可欠です。そこで自治会町内会活動の現状と課題を分析し、地域活動の情報の伝え方がどうなのか、受け取り方がどうなのか検証していきます。地域活動に多様な住民の参加を促すには

1. 誰もがやりがいがあり、入りやすい活動へと改善を高める。

地域活動に入りやすいように、活動に参加するハードルを低くして楽しく気楽に達成感を伴う活動になるように工夫するように努めます。

2. 地域に交流の場（機会）を増やす。

地域活動に入るためには、普段から「顔の見える関係」「近所づきあい」を作っていくことが有効です。そのためには「会議」の場ではなく、人が人を知る「交流」の場を増やして多様な声を反映させることが大切です。



## ～ポイ捨てを中心に考えます～

### 元気・安心・安全の会

元気・安心・安全の会はマナー・交通・防犯などの身近な問題を考えます。地域のつどいでも提言のある特にポイ捨てについて焦点を当てます。神奈川区の中で唯一喫煙禁止地区・美化推進重点地区に指定されているJR東神奈川駅・京急仲木戸駅の指定地区とその周辺地区の境界のポイ捨ての現状が、どうなっているかを認識するために、ポイ捨て物の回収を体験しました。まず、われわれの意識改革を行い2020年のオリンピック・パラリンピックに少しでも美化意識の向上に寄与できればと考え活動します。そのために次の事に対応をして提言したいと考えます。

1. JR東神奈川駅・京急仲木戸駅の喫煙禁止地区・美化推進重点地区のポイ捨て状態のさらに詳細な調査の実施
2. 千代田区・川崎市・新横浜・二俣川・戸塚・横浜駅などの中から進んでいると思われる地区の研修・見学などの実施
3. 神奈川区内にある駅周辺のポイ捨ての調査の実施及び禁止地区・美化推進重点地区との比較
4. ポイ捨て違反者の実績の調査とその効果
5. ポイ捨てと交通違反の心理的共通点と違反者への関係機関の対応の調査実施



## ～災害時の対応、防災・減災について考えます～

なまずの会

地域防災拠点には市が作成した開設・運営マニュアルがあります。地域防災拠点に関係していない方々をご存知ないかもしれません。今期のなまずの会は、この開設・運営マニュアルを読み込み、そこから、実際に地域防災拠点がすべきこと、町会がすべきこと等を紐解いていきたいと考えています。

今期のなまずの会は、様々な人で構成されています。地域防災拠点に長く関わっている人もいれば、関わったばかりという人もいますし、町会には関わっているけれど地域防災拠点には関わっていない人もいますし、そのどちらにも関わっていない人もいます。

いざ、読み込みを始めると、同じ文章でもその関わり方により解釈の仕方が全く違うということが多々あり、文章を書き手の意図通りに伝えることの難しさを痛感しています。実際にはどのような解釈が正解なのかは行政にお尋ねしながら理解を深め、その上で地域防災拠点と町会の役割について整理ができるように努めていきたいと思っています。

## 「地域防災拠点」 開設・運営マニュアル

運営委員だけが頑張らないように！  
拠点の生活は  
避難者全員が協力することが大事です。

平成 25 年 4 月  
（第 4 一刷改訂版）

総務局危機管理室

## 高田区長との懇談会（平成30年11月6日）

4月に赴任された高田区長との初めての区長懇談会が開催されました。区役所からは、区長をはじめ副区長、関係課長等のご参加をいただき、区民協議会からは、代表委員、各部会正副部会長が参加しました。

懇談会に先立ち、各部会から質問事項を提出し、それらに区長からご回答をいただきました。

「後継者と情報の会」は、東京都が実施しているプロボノ事業についてと公的サービスや住民サービスのプッシュ型の取組について質問しました。「元気・安心・安全の会」は、大口駅西口周辺の禁煙・清掃に関する進捗状況と新子安駅前に「駅周辺にポイ捨て禁止」ステッカーを道路に貼付したその後の状況について質問しました。「なまずの会」は、災害ボランティアセンターの予定と区・拠点の合同訓練について質問しました。各ご回答に関して活発な意見交換がなされ、今後の部会活動の充実に繋がる良い機会となりました。



区長からのご回答等詳細は区民協議会ホームページをご覧ください。



### 白幡地区地域のつどい（平成31年2月15日、白幡地区センター、22名参加）

白幡地区は、東横線白楽駅からほど近い地域で、道路の狭いところも多く地区の大半は災害時の重点対策地域に指定されています。

当日は、学生・単身者・外国人等自治会町内会未加入者のごみ出しマナーや通学・通勤途中にあるごみ捨て場の環境問題、バス増便、自治会町内会館借地の地代問題や会館老朽化に伴う建て替え問題、私有地に関する様々な問題、高齢化に伴う自治会町内会役員後継者問題等の様々なご意見をいただきました。

白幡地区の皆さま、ありがとうございました。



### 青木第二地区地域のつどい（平成31年2月16日、反町地域ケアプラザ、33名参加）

青木第二地区は東横線反町駅からほど近い地域で、地域は南北に分かれ北側は反町駅周辺の起伏のある丘の上の住宅地、南側は環状1号線の市街地で共同住宅が多い地域です。

当日は、東横フラワー緑道管理についての様々な問題（ベンチ、トイレ、注意喚起掲示板の改良等）、ごみ問題（自治会町内会未加入者等のマナー、通学・通勤途中にあるごみ捨て場の美化等）、青木橋交差点の危険な歩行者・自転車走行問題、医療機関誘致等の様々なご意見をいただきました。

青木第二地区の皆さま、ありがとうございました。



### 神西地区地域のつどい（平成31年3月3日、区役所5階大会議室、37名参加）

神西地区は、JR東神奈川駅の西口に位置し、国道1号線と横浜上麻生道路という緊急輸送路がある地区です。病院、専門学校、スーパー等のビルが多くある町会と丘陵地に住宅が密集した町会があります。

当日は、ごみ関係（駅周辺や公園のポイ捨て、未分別、粗大ごみ、外国人向け資料等）、防犯カメラ、駐輪場、歩道の整備（街路樹の根上がり、傾斜による車椅子等走行への影響等）、東神奈川駅に関する件等の様々なご意見をいただきました。

神西地区の皆さま、ありがとうございました。



## 羽沢地区地域のつどい（平成31年3月10日、羽沢スポーツ会館、46名参加）

羽沢地区は、面積の広い地区で、ほぼ中央を東西に東海道新幹線と環状2号線が並走しています。古い戸建て住宅が多い町会、共同住宅が多い町会、農地や樹林地が多く残る町会と様々な表情を見せている地区です。2019年には新駅が開通する予定で今後更に発展していくことが予想されます。

当日は、ポイ捨て等の環境美化問題、様々な観点からの子育て問題、高齢化に伴う後継者問題、公園設備関係、買物弱者問題等の様々なご意見をいただきました。

羽沢地区の皆さま、ありがとうございました。



## 区民まつり（平成30年10月7日）

恒例の「区民まつり」に出店しました。当日は32度を超える真夏日並みの高温下となり流れる汗との闘いとなりました。区民協議会は「たい焼き」「大判焼き」「揚げ餅」の販売をするとともに、第20期1年目ということもあり、区民の皆さま



の意識調査をするべくアンケートを実施しました。内容は情報ツールに関するもの、災害時のトイレに関するもの、ポイ捨てと自転車に関するものでした。多くの区民の皆さまにご協力をいただきありがとうございました。アンケート結果はホームページに掲載されていますので是非ご覧ください。

## 施設見学会（平成31年3月5日）

横須賀市御幸浜にある陸上自衛隊武山駐屯地を見学しました。同地には海上自衛隊、航空自衛隊の施設もあり、一帯の広大な相模湾沿いは“一大自衛隊ゾーン”となっています。武山駐屯地には高等工科大学（防衛大学の高校版）も併設されており熱心にトレーニングをしている生徒の姿も見受けられました。

自衛隊組織の説明に加え武山駐屯地の概要や実際に被災地に赴き支援した具体的な体験談をお聞きし、さらに、横浜が災害に遭った場合にどこの自衛隊が支援に駆けつけてくれるかの配置等もお聞きする事ができました。また、救援に向かう車両や救助器具、今話題の自衛隊飯（携行食料）も見せていただきました。災害派遣車両に乗ることもでき貴重な体験ができました。



## 第20期前半を終えるにあたって（代表委員 岐部 文明）



早いもので、間もなく第20期の中間点を迎えようとしています。地区連合自治会町内会や団体の推薦並びに自身で応募した方たちにより構成した、区民協議会委員のご尽力と、併せて地区連合自治会町内会並びに区役所・警察署・消防署等の行政関係や鉄道会社等のご支援ご協力をいただき、『地域のつどい』で区民協議会に提言された課題の解決に向けて活動してまいりました。ご協力をいただいた関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

第20期は ①地域活動に参加する人を促す情報の活用を考える、をテーマとした「後継者と情報の会」 ②災害について考える、をテーマとした「なまずの会」 ③マナー・交通・防犯などの生活と身近な問題を考える、をテーマとした「元気・安心・安全の会」 の3部会で活動を展開しています。『地域のつどい』も4地区連合で開催していただき、多くの提言をお寄せいただきました。自分たちの住む地域をより良い街にしたいと思う熱意が感じられました。後半期は3地区での開催を予定しています。

今後も、さらに住みよい地域・街づくりを進めるために、区民協議会へのご理解ご支援をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

## 区長挨拶（神奈川区長 高田 靖）



神奈川区民協議会は、平成30年7月に第20期が発足しました。

区民協議会が20期を数えるまで続いてきましたのも、社会経済情勢が大きく変化する中で、代表をはじめ委員の皆様が地域課題の解決に向けて地域に寄り添いながら活動されてきたからだ

と思います。

神奈川区としても地域の皆様と顔の見える関係の中で、共に考え行動することを大切にしており、区民協議会の皆様の自主的な活動の中でいただく提言は区政を運営していく上で非常に参考になっており心強く感じております。

今期は3つの部会があり、「後継者と情報の会」では町内会など地域活動に参加する人を促す情報の活用について、「なまずの会」では災害対策について、「元気・安心・安全の会」では主にごみのポイ捨て等をテーマとして議論されています。

住んで良かったと思える、笑顔でつながる「神奈川区」を目指して今期も貴重な提言をいただけることを期待しています。